

令和8年度

看護学研究科（博士後期課程）

問題・出題の意図・解答のポイント

令和7年8月31日

高知県立大学大学院

小論文

問 看護研究において、批判的に思考するとはどのようなことか、説明してください。
その上で、批判的思考力を高めるための方略について、あなたの考えを論述してください。

(200点)

<出題の意図>

この設問を通して、看護研究において、批判的に思考することをどのように理解しているかをみる。また、論述を通して、論理性、抽象的思考力、分析力、独創性をみる。

<解答のポイント>

看護研究において、批判的に思考するとは、収集したデータや先行研究の信頼性を吟味し、偏りや誤りがないかを確認する、研究結果が適切な方法論に基づいて導かれているかを評価する、一つの結論に固執しない多角的な視点から検討する、などであることを説明していること。その上で、批判的思考力を高めるための方略について、自らの考えを論述していること。

英語

I 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典：Susan Salmond and Sallie Porter (2017). CHAPTER 7 CRITICAL APPRAISAL: Cheryl Holly, Susan Salmond and Maria Saimbert (Eds): *COMPREHENSIVE SYSTEMATIC REVIEW for ADVANCED PRACTICE NURSING* Second edition, Springer, pp.173-189 より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 トライアングレーションとはどのようなものであると述べているか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ 研究結果が人々の認識を正確に反映していることを裏づけるためのアプローチである
- ・ 複数の観察者や研究者が参加者の行動や状況を記述することで、記述的妥当性が高まり、複数の方法を用いることで、現象に対する理解が広がる
- ・ どの単一の方法も、対立する説明の問題に十分に対処することはできないという考え方に基づいている
- ・ データ収集及び分析に複数の方法を用いることで、研究結果や説明の信頼性が高まり、解釈的妥当性も向上する
- ・ 異なる種類のデータを用いることで、結果が異なる可能性があるが、その不一致をより深く理解すること自体が示唆に富んだものである
など

問2 看護研究にトライアングレーションを用いることの意義について、筆者の記述も参考にして、具体的に述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。

Ⅱ 次の英文を読み、下記の質問に日本語で答えてください。

(50点)

出典: Margaret M. Moloney(1992). 1 Overview of the Development of Profession: I INTRODUCTION TO THE PROFESSIONALIZATION OF NURSING: *PROFESSIONALIZATION OF NURSING* Current Issues and Trends Second Edition, J.B.Lippincott Company, pp.3-12より抜粋

<出題の意図>

大学院博士後期課程において、看護学を探究するために必要となる英語専門雑誌の内容を理解するための基礎的な英文読解力をみる。

問1 看護職が専門職であると言い難い理由について筆者はどのように述べているか、要約してください。

(25点)

<解答のポイント>

以下の内容を含んでいること。

- ・ 専門職としてのアイデンティティが欠如している
 - ・ 専門職の定義や専門職に求められる責任について看護職として合意することができなかった
 - ・ 自己調整の必要な専門職として看護にコミットしてこなかった
 - ・ 実践をコントロールし、自らの決断を下すことに消極的だった
 - ・ 専門職としての責任を負いたくないと意思表示する看護師が少なからず存在していた
- など

問2 看護職が真の専門職となるためにはどのような取り組みが必要か、筆者の記述も参考にして、あなたの考えを述べてください。

(25点)

<解答のポイント>

提示された英文をふまえ、自らの考えを述べていること。